2026年11月10日

各　　位

会 社 名　　武蔵精密工業株式会社
代表者名　　代表取締役社長 大塚 浩史
（コード番号7220　東・名）
問合せ先　　執行役員　　石川 里美
（TEL.0532-25-8111）

新規受注等に関するお知らせ

当社グループでは、さらなる事業成長の実現に向け、幅広いお客様に対して積極的な拡販活動をグローバルで展開しています。今期は、ICE（内燃機関車）からHEV、BEVまで、多様なパワートレインに対応可能な幅広い商品群とグローバルな生産体制を強みに、中国・北米・日本の各地域において、足回り部品および駆動系部品の新規・拡大受注を獲得いたしました。

以下、今期の主な新規受注案件についてお知らせいたします。

1. 【比亜迪（BYD）汽車工業有限会社からの足回り部品の新規受注】

MAP-CH（武蔵精密汽車零部件（中山）有限公司）では、比亜迪（BYD）汽車工業有限会社より、急速充電タイプ大型SUV大唐と海獅08のEV車種に適用されるステアリングギアボックス用タイロッドエンドとラックエンドボールジョイントを受注いたしました。

当該部品は2026年6月より生産・納入を開始しております。

2. 【Hirschvogel Components Mexico S.A. de C.V.からのサスペンション部品の新規受注】

MAP-MX（武蔵メキシコ）は、Hirschvogel Components Mexico S.A. de C.V.より、Mercedes-BenzのSUVモデル向けのリアキャンバーリンクおよびテンションリンクを受注いたしました。

当該製品はアルミニウム製のサスペンション部品であり、MAP-MXにて機械加工および組立を行い、2029年4月より量産を開始する予定です。

3. 【株式会社SUBARUからのトランスミッション部品の拡大受注】

武蔵精密工業株式会社並びに九州武蔵精密株式会社では、株式会社SUBARUよりハイブリッド車に適用されるフロントデファレンシャル部品並びにトランスミッション部品を拡大受注いたしました。

当該部品は既に武蔵精密工業株式会社並びに九州武蔵精密株式会社にて量産中です。

4. 【株式会社 SUBARU からのトランスミッション部品の新規受注】

武蔵精密工業株式会社では、株式会社 SUBARU より、ハイブリッド車に適用されるリアデファレンシャル部品を新規受注いたしました。

以上